アザラシ皮のトランク　～碓氷 ミナ子さん（根室市在住）～

碓氷ミナ子さんの自宅の蔵にはアザラシの毛皮のトランクが眠っています。

これは、いつ誰からもらったものかは定かではありませんが、島の人からもらったものだと碓氷さんは当時を振り返ります。トランクの中には昭和二十三年の新聞が入っており、おそらくもらったのはそれ以前ではないかと考えられます。碓氷さんが小さい頃にこの毛皮のトランクを見た時には「気持ち悪いなあ」と思ったと笑いながら話されていました。

当時、動物の毛皮は生活に利用することが多く、碓氷さんの家にはなかったそうですが、島の人達は自分でラッコを取ってその皮をなめし、チョッキを作って寒さを凌いでいたそうです。